

社会資本総合整備計画 社会資本整備総合交付金

令和03年08月12日

計画の名称	京都府沿岸地域における総合的な海岸環境保全対策の推進												
計画の期間	令和02年度 ~ 令和06年度 (5年間)								重点配分対象の該当				
交付対象	京都府												
計画の目標	京都府海岸の適切な環境整備または管理を行い、安全で快適な海浜利用の増進を図る												
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	300	A	300	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 $C / (A + B + C + D)$	0	%

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (R2当初)	中間目標値 (R4末)	最終目標値 (R6末)
1	宮津港海岸(天橋立地区)の汀線形状確保に想定される侵食等被害を6.5ha解消する 想定される侵食等被害が解消される面積 (解消面積ha) = (R2当初侵食等被害面積) - (R6末侵食等被害面積)	0ha	3ha	6ha
2	令和6年度末までに宮津港海岸(文珠地区)の護岸改良(779m)を行う 改良を実施した護岸延長 (改良護岸延長m) = (整備完了護岸延長) - (未整備護岸延長)	0m	390m	779m

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												R02	R03	R04	R05	R06				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
海岸事業	A09-001	海岸	一般	京都府	直接	京都府	環境	港湾	宮津港海岸 海岸環境整備事業(天橋立地区)	養浜 V=18,000m3	宮津港・天橋立地区						180	43.6	策定済	
	A09-002	海岸	一般	京都府	直接	京都府	環境	港湾	宮津港海岸 海岸環境整備事業(文珠地区)	護岸改修 L=779m	宮津港・文珠地区						120	43.6	策定済	
												小計						300		
												合計						300		

交付金の執行状況

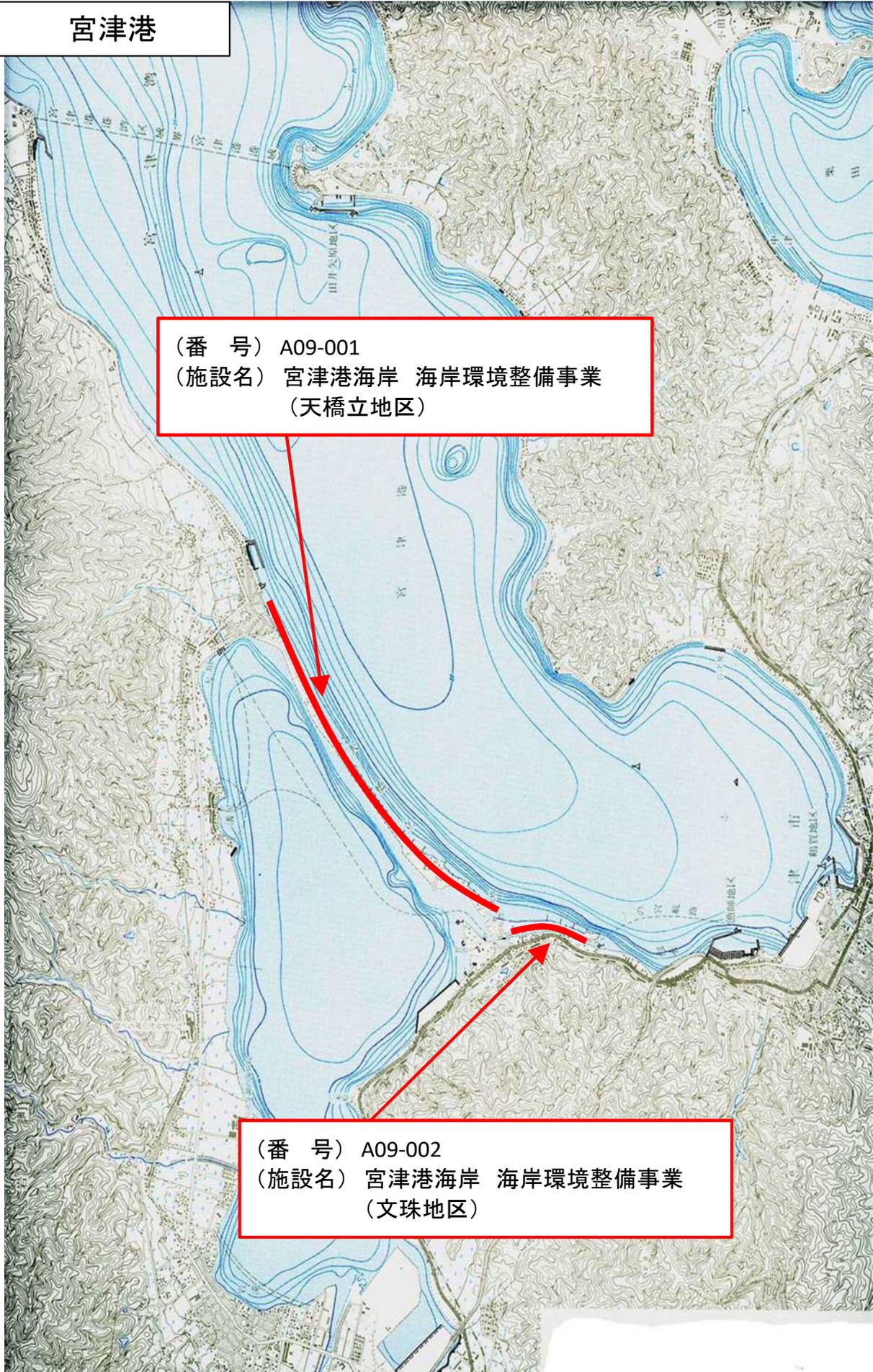
(単位：百万円)

	R02				
配分額 (a)	10				
計画別流用増 減額 (b)	0				
交付額 (c=a+b)	10				
前年度からの繰越額 (d)	0				
支払済額 (e)	0				
翌年度繰越額 (f)	10				
うち未契約繰越額 (g)	10				
不用額 (h = c+d-e-f)	0				
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	100				
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由	第3次補正予算による事業計画の見直しのため				

宮津港

(番 号) A09-001
(施設名) 宮津港海岸 海岸環境整備事業
(天橋立地区)

(番 号) A09-002
(施設名) 宮津港海岸 海岸環境整備事業
(文珠地区)



事前評価チェックシート

計画の名称： 京都府沿岸地域における総合的な海岸環境保全対策の推進

事前評価	チェック欄
I. 目標の妥当性 上位計画等との整合性	○
I. 目標の妥当性 地域の課題への対応（地域の課題と整備計画の目標の適合性）	○
II. 計画の効果・効率性 整備計画の目標と定量的指標の整合性	○
II. 計画の効果・効率性 定量的指標の明瞭性	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性	○
II. 計画の効果・効率性 事業の効果（要素事業の相乗効果等）の見込みの妥当性	○
III. 計画の実現可能性 円滑な事業執行の環境（事業熟度、住民等の合意形成等を踏まえた事業実施の確実性）	○
III. 計画の実現可能性 地元の機運（住民、民間等の活動・関連事業との連携等による事業効果発現の確実性）	○